Astmax Asset Management, Inc.

〒141-0022 東京都品川区東五反田 2－10－2　　東五反田スクエア 5 階
お客様サポートダイヤル：0120-580446
■金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第 387 号　■商品投資顧問業者　農経（1）第 21 号
加入協会：一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会/日本商品投資顧問業協会

【ご参考資料】

2013 年 10 月 3 日

アストマックス投信投資顧問株式会社

『ジャパン・ゴールドファンド(ブル 2 倍型)』の基準価額の変動について

以下の通り、10 月 2 日(水)に基準価額が大きく下落いたしましたのでご報告いたします。

ファンド名	2013 年 10 月 1 日(火) 基準価額	2013 年 10 月 2 日(水) 基準価額	騰落率
ジャパン・ゴールドファンド (ブル 2 倍型)	13,009 円	12,048 円	▲7.4%

	2013 年 10 月 1 日(火) 清算値	2013 年 10 月 2 日(水) 清算値	騰落率
東京商品取引所金先物価格 (中心限月、2014 年 8 月限)	4,217 円	4,061 円	▲3.7%

※騰落率は小数点以下第 2 位を四捨五入した数字です。

【ご参考】

ファンド名	2013 年 10 月 1 日(火) 基準価額	2013 年 10 月 2 日(水) 基準価額	騰落率
ジャパン・ゴールドファンド (ベア 2 倍型)	3,602 円	3,869 円	＋7.4%

※騰落率は小数点以下第 2 位を四捨五入した数字です。

≪弊社からのコメント≫

10 月 1 日のニューヨーク金先物価格が大幅に下落したことに加え、1 日から 2 日の外国為替市場において小幅ながら円高が進行したことを受け、円建てで取引される東京商品取引所（TOCOM）金先物価格も 2 日に大きく下落しました。結果、TOCOM 金先物価格の日々の値動きの概ね 2 倍程度の投資成果を目指すジャパン・ゴールドファンド（ブル 2 倍型）の基準価格は 2 日に大幅な下落となりました。

米国では、議会における与野党の対立による 2014 会計年度（2013 年 10 月～2014 年 9 月）の暫定予算案の不成立を受けて、1 日に政府機関の一部が閉鎖される事態となりました。

当資料は情報の提供を目的としてアストマックス投信投資顧問株式会社が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また、運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。当ファンドは、預貯金や保険契約にはあたりませんので、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関で取扱う投資信託は投資者保護基金の対象でもありません。当ファンドの運用による損益は、投資者の皆様に帰属します。当ファンドのお買付のお申込みにあたっては、販売会社より「投資信託説明書（交付目論見書）」をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ず投資信託説明書（交付目論見書）の記載事項をご確認のうえ、投資の最終決定はご自身でご判断ください。

〒141-0022 東京都品川区東五反田 2－10－2　　東五反田スクエア 5 階
お客様サポートダイヤル：0120-580446
■金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第 387 号　■商品投資顧問業者　農経（1）第 21 号
加入協会：一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会/日本商品投資顧問業協会

ニューヨーク金先物は、市場の不透明感の高まりから大きく売られる展開となり、直前まで 1,330 ドル近辺の水準にあった中心限月の 2013 年 12 月限は、1 日の日本時間夜間（現地時間 1 日午前）には、節目の 1,300 ドルを下回る水準まで急落し、結局、1,286.10 ドル（清算値）で取引を終了しました。

≪今後のポイント≫

米国で政府機関の一部が閉鎖される中、今月中旬には債務上限の引き上げ期限が迫っています。今後米議会において与野党協議が難航した場合には、ニューヨーク金先物価格の下落基調が続く可能性がある一方、米ドルがユーロなどの主要通貨に対して売られる展開となり、ドル建てで取引されるニューヨーク金先物価格の支援材料になることも想定されます。また、金上場投資信託（ETF）からの資金流出が一服していることや、更なる価格下落時には実需の買いも期待できることから、下値は限定的との指摘もあります。

一方、日銀による金融緩和策の継続や、堅調な米国経済指標を背景に、今後円が米ドルに対して弱含みで推移した場合には、TOCOM 金先物価格の押し上げ要因になると想定されます。

今後とも弊社ファンドを一層ご愛顧いただきますよう、お願い申し上げます。

以　上

当資料は情報の提供を目的としてアストマックス投信投資顧問株式会社が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また、運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。当ファンドは、預貯金や保険契約にはあたりませんので、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関で取扱う投資信託は投資者保護基金の対象でもありません。当ファンドの運用による損益は、投資者の皆様に帰属します。当ファンドのお買付のお申込みにあたっては、販売会社より「投資信託説明書（交付目論見書）」をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ず投資信託説明書（交付目論見書）の記載事項をご確認のうえ、投資の最終決定はご自身でご判断ください。

ジャパン・ゴールドファンド(ブル2倍型／ベア2倍型／マネー)

【ジャパン・ゴールドファンド(ブル2倍型)】 追加型投信／国内／その他資産(商品先物)／特殊型(ブル・ベア型)
【ジャパン・ゴールドファンド(ベア2倍型)】 追加型投信／国内／その他資産(商品先物)／特殊型(ブル・ベア型)
【ジャパン・ゴールドファンド(マネー)】 追加型投信／国内／債券
※課税上は株式投資信託として取扱われます。

当資料のお取扱いにおけるご注意

当資料は、アストマックス投信投資顧問株式会社により作成されたご参考資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当ファンドの取得のお申込みにあたっては、販売会社より「投資信託説明書(交付目論見書)」をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ず内容をご確認ください。当資料は、信頼できると判断される情報に基づいて作成されていますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。なお、当資料のいかなる内容も将来の投資収益を示唆ないし保証するものではありません。投資信託は預貯金や保険契約にはあたりませんので、預金保険・保険契約者保護機構の対象ではありません。登録金融機関で取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

基準価額の動きについてのご留意事項

「ジャパン・ゴールドファンド(ブル2倍型)」は、日々の基準価額の値動きが金先物取引価格の値動きの「2倍程度」、「ジャパン・ゴールドファンド(ベア2倍型)」は、日々の基準価額の値動きが金先物取引価格の値動きの「2倍程度反対」となる投資成果を目指して運用を行ないます。そのため、2日以上保有した場合は、「2倍程度」および「2倍程度反対」とはならないことが想定されますので、ご留意ください。

基準価額と金先物取引価格の値動きの例

(　)は前日比の騰落率

	基準日	1日目	2日目	2日間の騰落率
ジャパン・ゴールドファンド(ブル2倍型)	10,000円	8,000円(−20%)	10,400円(+30%)	+4.0%
ジャパン・ゴールドファンド(ベア2倍型)	10,000円	12,000円(+20%)	8,400円(−30%)	−16.0%
金先物取引価格	10,000円	9,000円(−10%)	10,350円(+15%)	+3.5%

※基準日の金先物取引価格を10,000円としていますが、実際に取引される価格とは異なります。

「ジャパン・ゴールドファンド(ブル2倍型)」、「ジャパン・ゴールドファンド(ベア2倍型)」は、金先物取引を活用するため、主として以下の要因等により、運用目標が達成できない場合がありますので、ご留意ください。

・設定当初、ポートフォリオの構築に一定の日数を要する場合
・運用資金の増減等の対応のために行なった金先物取引の約定価格と終値に差が生じた場合
・大幅な変動や急激な変動、流動性の低下などにより先物取引が成立せず、必要な取引数量のうち全部または一部が取引不成立となった場合
・金先物取引の最低取引単位の影響
・金先物取引のロールオーバー(期近の取引を決済し、期先の取引へ乗換える)時に発生する売買委託手数料等の負担や限月間の価格差(スプレッド)による影響
・売買委託手数料、信託報酬、監査報酬等の負担

※上記以外にも、運用目標が達成できない場合があります。なお、市場動向等に急激な変化が生じたときまたは予想されるとき、信託財産を保全するため金先物取引の建玉を縮小もしくは全て決済する場合があります。その場合、基準価額は金先物取引価格の値動きの影響を受けにくくなること、もしくは受けなくなることが想定されます。

換金性等が制限される場合について

商品市場および金融商品取引所等における取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、取得・換金の申込みの受付を中止することがあります。

当資料は情報の提供を目的としてアストマックス投信投資顧問株式会社が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また、運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。当ファンドは、預貯金や保険契約にはあたりませんので、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関で取扱う投資信託は投資者保護基金の対象でもありません。当ファンドの運用による損益は、投資者の皆様に帰属します。当ファンドのお買付のお申込みにあたっては、販売会社より「投資信託説明書(交付目論見書)」をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ず投資信託説明書(交付目論見書)の記載事項をご確認のうえ、投資の最終決定はご自身でご判断ください。

ジャパン・ゴールドファンド(ブル2倍型／ベア2倍型／マネー)

【ジャパン・ゴールドファンド(ブル2倍型)】 追加型投信／国内／その他資産(商品先物)／特殊型(ブル・ベア型)
【ジャパン・ゴールドファンド(ベア2倍型)】 追加型投信／国内／その他資産(商品先物)／特殊型(ブル・ベア型)
【ジャパン・ゴールドファンド(マネー)】 追加型投信／国内／債券
※課税上は株式投資信託として取扱われます。

当ファンドのリスクについて

当ファンドは、主として公社債等に実質的に投資するとともに、商品先物取引(投資信託及び投資法人に関する法律施行令第3条第10号に規定する商品投資等取引(同号イに掲げるものに限ります。)に係る権利に限ります。以下、同じ。)による運用を行ないますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割込むことがあります。当ファンドの運用による損益は、全て投資者の皆様に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。
投資者の皆様におかれましては、当ファンドの内容・リスクを十分ご理解のうえお申込みくださいますよう、宜しくお願い申し上げます。基準価額の主な変動要因については、次のとおりです。

基準価額の主な変動要因について

商品先物取引による運用に伴うリスク(「ジャパン・ゴールドファンド(マネー)」を除きます。)		商品先物の取引価格は、様々な要因(商品の需給関係の変化、天候、貿易動向、為替レート、金利の変動、政治的・経済的事由および政策、技術発展等)に基づき変動します(個々の品目により具体的な変動要因は異なります。)。商品先物を買建てている場合、価格が下落すれば損失が発生し、売建てている場合、価格が上昇すれば損失が発生します。当ファンドの基準価額は、商品先物市場の変動の影響を受け、短期的または長期的に大きく下落し、投資元本を下回ることがあります。
公社債の価格変動	価格変動リスク	公社債の価格は、一般に金利が低下した場合には上昇し、金利が上昇した場合には下落します(値動きの幅は、残存期間、発行体、公社債の種類等により異なります。)。当ファンドが実質的に組入れている公社債の価格が下落した場合には、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。
	信用リスク	公社債の価格は、発行体の信用状況によっても変動します。特に、発行体が財政難、経営不安等により、利息および償還金をあらかじめ定められた条件で支払うことができなくなった場合(債務不履行)、またはできなくなることが予想される場合には、当該公社債の価格は大きく下落します(利息および償還金が支払われず、投資資金を回収できなくなることもあります。)。当ファンドが実質的に組入れている公社債の価格が下落した場合には、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。
その他	解約申込みに伴うリスク	解約申込みがあった場合には、解約資金を手当てするため、商品先物の建玉の解消や組入証券の売却を行なわなければならないことがあります。その際、市場規模や市場動向によっては、市場実勢から期待される価格で売却等ができないこともあります。この場合、基準価額にマイナスの影響を及ぼすことが考えられます。
	取引先の信用リスク	コール・ローン、譲渡性預金証書等の短期金融資産で運用する場合、債務不履行により損失が発生することがあります。この場合、基準価額が下落する要因となります。
	ファミリーファンド方式に伴うリスク	ファンドが投資対象とするマザーファンドを投資対象とする他のベビーファンドに追加設定・解約等に伴う資金変動等があり、その結果、当該マザーファンドにおいて売買等が生じた場合などには、ファンドの基準価額に影響を及ぼす場合があります。

当資料は情報の提供を目的としてアストマックス投信投資顧問株式会社が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また、運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。当ファンドは、預貯金や保険契約にはあたりませんので、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関で取扱う投資信託は投資者保護基金の対象でもありません。当ファンドの運用による損益は、投資者の皆様に帰属します。当ファンドのお買付のお申込みにあたっては、販売会社より「投資信託説明書(交付目論見書)」をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ず投資信託説明書(交付目論見書)の記載事項をご確認のうえ、投資の最終決定はご自身でご判断ください。

ジャパン・ゴールドファンド(ブル2倍型／ベア2倍型／マネー)

【ジャパン・ゴールドファンド(ブル2倍型)】 追加型投信／国内／その他資産(商品先物)／特殊型(ブル・ベア型)
【ジャパン・ゴールドファンド(ベア2倍型)】 追加型投信／国内／その他資産(商品先物)／特殊型(ブル・ベア型)
【ジャパン・ゴールドファンド(マネー)】 追加型投信／国内／債券
※課税上は株式投資信託として取扱われます。

お客様にご負担いただく費用

■直接ご負担いただく費用

お買付時の申込手数料	申込金額に右記の手数料率を乗じて得た額とします。 申込金額:(申込受付日の基準価額／1万口)×申込口数
スイッチング(乗換え)手数料	スイッチングによるお買付申込金額に右記のスイッチング手数料率を乗じて得た額とします。 ※「ジャパン・ゴールドファンド(マネー)」へのスイッチングは、手数料をいただきません。
換金(解約)	ありません。
信託財産留保額	ありません。

申込手数料

お買付時の申込金額	手数料率
5,000万円未満	3.150%
5,000万円以上5億円未満	1.575%
5億円以上10億円未満	0.630%
10億円以上	0.315%

スイッチング手数料

スイッチング時の申込金額	手数料率
5,000万円未満	1.050%
5,000万円以上5億円未満	0.525%
5億円以上10億円未満	0.210%
10億円以上	0.105%

■保有期間中に間接的にご負担いただく費用

信託報酬	【ジャパン・ゴールドファンド(ブル2倍型)】【ジャパン・ゴールドファンド(ベア2倍型)】 純資産総額に対し、年1.9845%(税抜年1.89%)とします。 【ジャパン・ゴールドファンド(マネー)】 純資産総額に対し、年0.945%(税抜年0.9%)を上限とします。
諸費用	法定開示に係る費用、公告に係る費用、信託財産に係る監査人、法律顧問、税務顧問に対する報酬等は純資産総額に対して、年0.1%を上限とします。
その他の費用	借入金の利息、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、受託会社の立替えた立替金の利息、商品先物や有価証券売買時の売買委託手数料等 ※「その他の費用」については、運用状況等により変動しますので、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※当ファンドの手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

お申込みメモ

お買付単位	10万円以上1円単位(※)または10万口以上1口単位 ※申込手数料および申込手数料にかかる消費税等相当額を含めて、10万円以上1円単位でお申込みいただけます。
お買付価額(1万口当り)	お買付申込日の基準価額とします。
お買付・ご換金	継続申込期間におけるお買付・ご換金のお申込みの受付は、午後2時30分までとさせていただきます。この時刻を過ぎてのお申込みは、翌営業日の取扱いとなります。なお、「ジャパン・ゴールドファンド(マネー)」の取得申込みは、スイッチング
換金単位	換金単位は、最低単位を1口単位として販売会社が定める単位とします。詳しくは、販売会社にお問い合わせ下さい。
換金価額	換金の申込受付日の基準価額とします。
換金代金の支払い	換金の申込受付日から起算して4営業日目から販売会社でお支払いします。
信託期間	平成28年2月10日までとします。 ※ファンドの残存口数が30億口を下回った場合等には、信託期間の途中で信託を終了させることがあります。
収益分配方法	毎年2月10日(休業日の場合、翌営業日)の決算時に収益分配方針に基づいて分配を行ないます。ただし、基準価額の水準や市場動向等を勘案して収益の分配を行なわない場合もあります。 ※第1計算期間は、平成22年2月17日から平成23年2月10日までとします。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です(平成26年1月1日以降)。 配当控除、益金不算入制度の適用はありません。

当資料は情報の提供を目的としてアストマックス投信投資顧問株式会社が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また、運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。当ファンドは、預貯金や保険契約にはあたりませんので、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関で取扱う投資信託は投資者保護基金の対象でもありません。当ファンドの運用による損益は、投資者の皆様に帰属します。当ファンドのお買付のお申込みにあたっては、販売会社より「投資信託説明書(交付目論見書)」をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ず投資信託説明書(交付目論見書)の記載事項をご確認のうえ、投資の最終決定はご自身でご判断ください。

ジャパン・ゴールドファンド(ブル2倍型／ベア2倍型／マネー)

【ジャパン・ゴールドファンド(ブル2倍型)】 追加型投信／国内／その他資産(商品先物)／特殊型(ブル・ベア型)
【ジャパン・ゴールドファンド(ベア2倍型)】 追加型投信／国内／その他資産(商品先物)／特殊型(ブル・ベア型)
【ジャパン・ゴールドファンド(マネー)】 追加型投信／国内／債券
※課税上は株式投資信託として取扱われます。

委託会社その他の関係法人

委託会社　　アストマックス投信投資顧問株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長(金商)第387号
商品投資顧問業者　農経(1)第21号
加入協会　一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会
日本商品投資顧問業協会

受託会社　　三井住友信託銀行株式会社

販売会社	登録番号	加入協会
大和証券株式会社	金融商品取引業者　関東財務局長(金商)第108号	日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会 一般社団法人金融先物取引業協会 一般社団法人第二種金融商品取引業協会

当資料は情報の提供を目的としてアストマックス投信投資顧問株式会社が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また、運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。当ファンドは、預貯金や保険契約にはあたりませんので、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関で取扱う投資信託は投資者保護基金の対象でもありません。当ファンドの運用による損益は、投資者の皆様に帰属します。当ファンドのお買付のお申込みにあたっては、販売会社より「投資信託説明書(交付目論見書)」をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ず投資信託説明書(交付目論見書)の記載事項をご確認のうえ、投資の最終決定はご自身でご判断ください。